

— No. 288 —



広報

川越

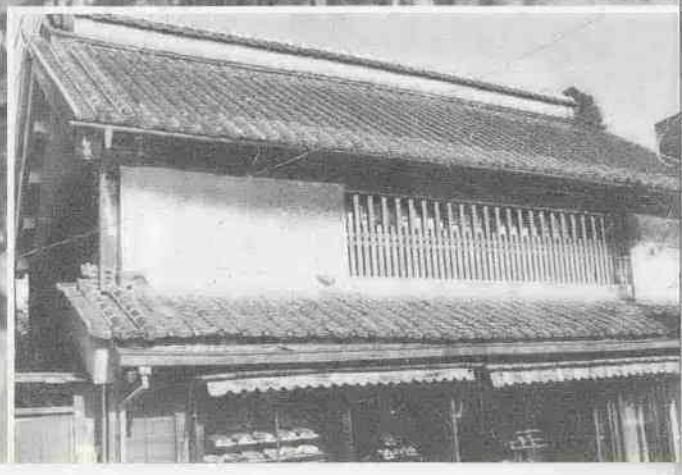
■発行所 川越市役所

■電話 川越(0492) 23-1450代

■発行人 川越市長 加藤瀧二

■編集 企画部企画課

6月10日





その日は、早く
くさんあり、そこのてつべんに広
よ。

きょうはおじいさんの来る日だ。
ぼくは、学校がおわって、急いで
帰ってきた。家の前までくると、
おじいさんの声が聞こえた。
「いわどのかんのんとい
うところへ行くんだよ。」

と聞いたら、おじいさんは、
「いわどのかんのんとい
うところへ行くんだよ。」

ぼくは、まちどうしか
つた。家のおじいさんは、わ
かいときによく山にのぼったそ
だ。だから今もぼくたちといっし
よに山にのぼったりする。もう年
なのに、よくほ
れるなあ、とおど
ころに出た。その中には、花がた
くさんあり、そこのてつべんに広
よ。

一時間ぐらいで高坂という駅につ
いた。そこからバスで物見山頂へ
いわれる、物見山頂のすぐ下まで
いった。そこから少し歩いていく
と、物見山頂自せん公園というと
ころに出た。その中には、花がた
くさんあり、そこのてつべんに広
よ。

福原小四年森山聰

ハイキング

福原小四年森山聰

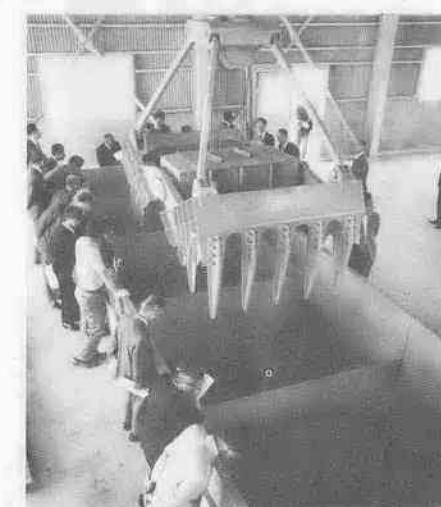


100トン処理のごみ焼却場完成

2直制の運転で、1日に100トンのごみを処理できるじん芥焼却場が、芳野鹿飼に完成しました。

今までの焼却場と合わせると1日に130トンのごみ処理ができるわけです。

ごみを出される方は、収集日に、危険物をまぜないで、出すようご協力ください。なお、この建物は、厚生年金保険積立金還元融資施設です。



〔クレーンとごみ投入ホッパー〕



写真ニュース



古谷公民館できる 母子愛育会の活動を視察

ミシガン大学で母子福祉について研究しているナンシー・ミリオ博士が、このほど川越を訪れ、母子愛育会の活動状況を細かく観察しました。同氏は視察後「川越の母子愛育会は、非常によく組織され、市との協力関係もスムーズにいており、感心した」と感想を述べました。〔写真右端がミリオさん〕



平塚橋完成

42年から工事が進められていた平塚橋が完成、竣工式が関係者を集め行なわれました。新しくできあがったこの橋は、長さ217.8m、全幅8mで、総事業費およそ1億8千5百万円が投入されました。



親善・博愛・奉仕を誓う

JRCの登録式

このほど、川越小学校でJRC(青少年赤十字団)の登録式が行なわれました。4年生から6年生までの生徒約600人が登録用紙に名前を記入、これから1年間青少年赤十字団の一員として、親善・博愛・奉仕を誓いました。このあとアトラクションとして、誓いのメッセージをつけた風船を飛ばしました。

川越の歴史



彼らは良い土地を広く持つ、農事に明るく、統率力を備えており、やがてムラを治めるようになります。

五世紀から七世紀ごろまで、本県地方の古墳

今世紀に入る前後から四世紀ごろまでは、本県地方の弥生時代ですが、市内からはこの時代の遺物や遺跡があり発見されておりません。これは、弥生文化が西日本から伝わったのがずっとおくれ、から伝わったのがずっとおくれ、

低湿地に住んだために再びわたる入間川の氾濫によって土砂が遺跡を埋めているからではないかといわれております。市内のものな遺跡としては、南山田、的場、鯨井、小仙波町付近等がありますが、いずれも水田の下から発見されています。

この時代の特徴は繩文時代の狩猟漁を中心とした農耕が本格的に始まります。鉄製農具が伝えられたこと。鐵製農具が伝えられたこと。鐵製農具が伝えられたこと。

この時代の特徴は繩文時代の狩猟漁を中心とした農耕が本格的に始まります。鉄製農具が伝えられたこと。

この時代の特徴は繩文時代の狩猟漁を中心とした農耕が本格的に始まります。鉄製農具が伝えられたこと。

弥生・古墳時代の川越

仙波など4つの古墳群

下小坂古墳群、南大塚古墳群、

埼玉古墳群を建築した族長たちに支給されたのであります。

こうして大和朝廷の支配機構に組み入れられていく過程で、畿内地方の進んだ文化を吸収し、経済的にも軍事的にも強大になっていきました。大

和朝廷の身分のシンボル

として古墳が作られたものといわれております。

市内にある古墳は、仙波古墳群、下小坂古墳群、南大塚古墳群、埼玉古墳群を建築した族長たちに支給されたのであります。

こうして大和朝廷の支配機構に組み入れられていく過程で、畿内地方の進んだ文化を吸収し、経済的にも軍事的にも強大になっていきました。大和朝廷の身分のシンボルとして古墳が作られたものといわれております。

市内にある古墳は、仙波古墳群、下小坂古墳群、南大塚古墳群、埼玉古墳群を建築した族長たちに支給されたのであります。

『民主教育を考える』

考えれる

講師：北里大学教授 杉浦 宏氏

内容：教育とはどんなことか 戦前 戰後の教育の比較と検討

現代の教育問題と教育改革への展望など。

- ねらい：今日の混みいつた教育問題をどう考え、どう解決していつたらよいかを仲間といつしょに学習します。
- 主催：川越市中央公民館
- 期間：六月二十一日(木)～七月二十二日(木)までの毎週木曜日、午後七時～九時まで
- 会場：中央公民館講座室
- 対象：市内に在住・在勤する成人
- 定員：五十人
- 受講料：無料。ただし雑費三百円、申込時に納入してください。

申込：六月十九日(土)までに
雑費をそえ、中央公民館へ(川
越市三久保町一八一三)

テキスト：岩波新書、W.O.
レタースミス著、周郷 博訳

〔教育入門〕、テキストは各自で
でご用意ください。

※くわしくは中央公民館へおたずねください。

第十八回 映画の夕べ

○とき：六月十九日(土)午後六時
字がなくてもよい。

▼詠進歌の詠進要領

①詠進歌は一人一首限りとし、未発表の歌であること。

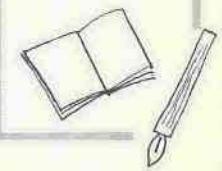
②代筆でもさしつかえありません
が、代筆の場合はその理由を書いた別紙を添えること。(点字でもさしつかえありません。)

▼お題！「山」

④歌の中に「山」の文字がなくて
もたとえば富士、アルプス、ヒマラヤ等、山の名があればよく、また山の情景が歌によみ込まれていれば、「山」の文

▼詠進の期間：本年九月一日から

おしらせ

○ところ：川越市中央公民館
○入場：無料
○プログラム

- 一、青年とレジャー……余暇の意義と役割についてのディスクッション
- 二、おどさんは素晴しい：一人の父親の姿を子どもの眼をして描く(白黒、三十一分)
- 三、かあちゃんは魔女：主婦たちのバーレボールという集団的なスポーツをとおして集団家庭を描く(白黒、三十六分)
- 四、埼玉ニュース、百五十八号五百五十九号(各十分)

南公民館 (川越駅西口)

百五十九号(各十分)

南公民館

――受講者募集――

・対象：市内在住・在勤の満二十歳以上の青年男女

・受講料：無料(ただし運営雑費として五百円)

・申込：六月二十五日までに雑費を添えて南公民館へ、定員五十人になり次第締め切ります。

※くわしくは、南公民館へお尋ねください。

※くわしくは、南公民館へお尋ねください。

――受講者募集――

南公民館では、結婚前の若い皆

さんにより幸せな結婚へのアドバ

イスとして婚前教養講座を開きま

す。お誘い合わせ、参加ください。

・とき：六月二十八日(月)から

ら十月十一日までとし、郵送の場合は十月十一日までの消印があるものを有効とします。

▼あて先

〔東京都千代田区千代田一番二号、宮内庁〕

・とき：六月二十九日(日)午前七時出発(雨天の場合中止)

◇集合：午前六時四十五分、中央公民館前広場

◇コース：中央公民館（薬王寺）メートル

◇服装：軽快なもの、運動靴

※参加希望者は、六月十八日ま

前号の訂正

五月二十五日発行の広報川越に混合予防接種のお知らせを掲載しましたが、接種を受ける該当者の内容で若干わかりにくい点がありました。次のように訂正をお詫びします。

二月末までに生れたお子さんは、三回接種を受けてください。

▽昭和四十五年七月一日より同年十一月まで、毎週月曜日、午後六時三十分から八時三十分

▽6月15日(火)、7月13日(火)

玉県立図書館のブックモードビル「むさしの号」の川越巡回する日程がつぎのようにきました。

▽6月25日(金)、7月27日(火)、8月26日(木)、南古谷(9時30分)一高階(11時20分)一福原(1時)霞ヶ関東急団地(2時30分)

▽6月29日(火)、7月29日(火)、8月27日(金)、大東(1時10分)

第8回 文化財めぐり

――参加者募集――

教育委員会では、次により文化財めぐりを行ないます。今回は、県内の文化財を見学します。

――見学地――

○金鑓神社(重要文化財)：神川村

○御嶽の鏡岩(重要文化財)：玉町

○三波石峠(県指定文化財)：神泉村

○塙保己一旧宅(重要文化財)：児玉町

○鷲岡城跡(県指定文化財)：吉見村

○吉見の百穴(重要文化財)：吉見村

・とき：六月二十二日(火)午後一時～四時

・ところ：名細出張所

・相談員

○行政相談委員：小山辰吉

○県行政相談員：新井勝夫

・とき：六月二十一日(月)午後一時～四時

・ところ：名細出張所

・相談員

○市教育委員会社会教育部(二三一四五)内線九四番)ただし定員になり次第締め切ります。

弁当は各自おもちください。雨の場合は決行します。

巡回行政相談

・とき：六月二十一日(月)午後一時～四時

・ところ：名細出張所

・相談員

○行政相談委員：小山辰吉

○県行政相談員：新井勝夫

・とき：六月二十一日(月)午後一時～四時

・ところ：名細出張所

・相談員

○市教育委員会社会教育部(二三一四五)内線九四番)ただし定員になり次第締め切ります。

弁当は各自おもちください。雨の場合は決行します。

※参加希望者は、六月十八日ま

6月末日までに納めましょう。

印刷所 小澤写真印刷工芸社

発行所 川越市役所

川越市元町二丁目一番地三五

市議会より



議長に栗原定一議員

副議長に伊藤宗一議員

今回の統一地方選挙により、市民の付託に応えて、選出された議員による、初の市議会が、五月十日午後二時に、市役所議事堂に招集されました。

招集にあたっての件名は「川越

市議会議長選挙について」ほか、六件でした。

地方自治法の規定により、当出席の最年長議員である、栗原定一議員が、臨時議長となり、着席した議席を副議席とし、市議会議長の選挙を実施した結果、議長に栗原定一議員が、当選いたしました。

つづいて、各議員の議席を決定し、会期を一日間とさだめ副議長に當選した。議長の選挙を実施した結果、伊藤宗一議員が、副議長に當選いたしました。

ついで、それぞれ議案、議会開

すが、選ばれました以上、誠心誠意、その職を全うすべく、努力いたす所存でございます。

近年、発展めざましい本市におきましては、さまざま、行政面の陥路も存在するものと存じますが、それらの解決については、市理事者・市議会が、一致して、市民福祉のため、努力することこそ必要であるものと存じます。十七万市民の皆さまとともに、ますます発展する、本市および本市議会のために微力ながら、精魂を傾注し、副議長としての職分を全うしたいと考えてございますので、ようしくご協力ご指導をお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。



副議長就任のあいさつ

川越市議会副議長 伊藤宗一

このたび、不肖私が、川越市議会副議長の要職に選任されたことはまさに光榮のいたりであります。その責任の重大さを痛感するものであります。もとより、浅学非才、その職に値する者ではありませんが、ご衆知のとおり栗原議長は、本市議会議員として、議員経験、経歴も豊かで、その人格については、なんら非の打ちどころもない方であります。このよほな立派な議長の補佐役として、私が、適任であるか、と、いささか危惧するものであります。

議長就任のあいさつ

川越市議会議長 栗原定一



市民の皆さまには、市勢伸展のため、深いご理解と、ご協力を賜わり、厚くお礼申しあげます。

このたび、はからずも不肖、私市議会議長に就任いたすことになりましたが、まことに、身にある光榮と存じます。選ばれました以上、伝統に輝く本市の市議会議長として、数多くの先輩議長の名誉を汚さないよう誠心・誠意努力いたす所存でございます。

近年、地方自治行政は、ますます複雑多岐にわたり、多くの問題として、教育施設の充実、道路の整備、上・下水道の拡充、中小企業の育成、そして、市民福祉の面から、最近特に呼ばれている、公害問

題や、環境衛生の保全など、解決されなければならない点を、かかえており、議会を代表して、その行政の一端をになう責任をあらためて、痛感いたしているものであります。

議会は、つねに、高い視野に立つて、現下の動向を把握し、高い見識をもつて行動し、市民の皆さまの付託に答えることこそ、もつとも大切であると存じます。

私も、まことに微力ではありますが、市民の皆さまの代表であります、全議員の意志を尊重し、あくまでも議会が、公正かつ円満に運営できるよう、全力を傾注し、努力いたす所存でありますので、どうか市民の皆さまに、格別のご指導、ご協力を切にお願いいたし就任のごあいさつといたします。

▽ 川越市議会副議長選挙について

川越市岸町一丁目八番地二
明治三十年八月三日生

栗原定一議長

は、地方自治法第三百三十条第一項の規定により、選挙を実施した結果、つきの議員が当選いたしました。

伊藤宗一副議長
川越市大字大袋新田

明治四十三年五月

四百六十七番地
二十二日生

市政を担う新議員

さる、四月二十五日におこなわれました、統一地方選挙の結果、川越市議会議員に当選の栄を担わされた、新市議会議員の方々を、紹介申しあげます。

長い伝統を誇り、躍進する本市の発展のため、こんご四ヵ年間にわたり、市政を担当される、議員の氏名・住所・所属常任委員会・所属する会派について、ここに掲載いたします。

(順序は議席順)

川合 喜一議員 大字松郷1,107番地 総務常任委員会委員 自民党議員クラブ	金井 二郎議員 大字藤間547番地 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ	荒井 習一議員 大字笠幡2,614番地 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ	菊地 実議員 大字的場2,180番地5 建設常任委員会委員 無所属議員クラブ	大泉 清議員 連雀町30番地10 総務常任委員会委員 公明党議員クラブ	矢部 正左衛門議員 大字平塚新田2番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ	森田 栄議員 大字今福763番地 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ	後閑 芳雄議員 脇田新町14番地16 総務常任委員会委員 社会党議員団	原田 清議員 大字豊田本973番地 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ
清水 正平議員 大字並木224番地 総務常任委員会委員 無所属議員クラブ	石川 新平議員 大字菅原町4番地23 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ	岩崎 靖夫議員 大字旭町1丁目11番地8 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ	宇津木 克雄議員 大字小ヶ谷958番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ	関根 永吉議員 末広町2丁目1番地12 文教常任委員会委員 公明党議員クラブ	山田 貞男議員 大字南大塚548番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ	中里 甲子寿議員 小仙波町1丁目6番地6 総務常任委員会委員 自民党議員クラブ	安田 謹之助議員 元町2丁目9番地7 建設常任委員会委員 社会党議員団	伊藤 義郎議員 連雀町10番地3 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ
武 定雄議員 石原町1丁目3番地2 厚生常任委員会委員 無所属議員クラブ	小沢 善作議員 大字小室593番地 総務常任委員会委員 自民党議員クラブ	小金井 正三議員 大字寺尾638番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ	戸田 正雄議員 大字山田1,825番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ	水口 和夫議員 大字砂937番地9 厚生常任委員会委員 公明党議員クラブ	水村 高次議員 大字笠幡3,640番地9 総務常任委員会委員 自民党議員クラブ	山口 登議員 大字寺山467番地 文教常任委員会委員 自民党議員クラブ	間仁田 春二議員 新宿町4丁目2番地13 厚生常任委員会委員 社会党議員団	犬竹 正雄議員 大手町4番地3 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ
安田 健二郎議員 大字砂661番地 文教常任委員会委員 無所属議員クラブ	根岸 春吉議員 大字木野目1,059番地 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ	深田 綱三議員 大字下赤坂351番地3 総務常任委員会委員 自民党議員クラブ	天沼 半右工門議員 大字古谷上4,238番地 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ	中村 光男議員 宮元町40番地30 建設常任委員会委員 民社党	中村 源次議員 大字笠幡4,884番地9 建設常任委員会委員 公明党議員クラブ	中野 清議員 久保町5番地3 厚生常任委員会委員 自民党議員クラブ	新山 昌司議員 大字的場2,065番地 文教常任委員会委員 社会党議員団	山村 健仁議員 大字今福758番地 建設常任委員会委員 自民党議員クラブ

